

自然観察おもしろ講座

クズの繊維を採って織物体験

渋谷孝子（流山市）

日時：2024年8月3日（土） 9：30～15：00、天気：晴れ

場所：21世紀の森と広場（みどりの里～パークセンター多目的室及びデッキ）

参加者：22名（大人11名、子ども11名）、参加指導員：河野、杉本、前田

講師：三嶋、三角、大川、片岡、渋谷子、スタッフ：鈴木護

この講座は21世紀の森と広場公園主催、当会が講師というものです。昨年大好評だったので、収支上は大赤字でしたが今年も実施しました。準備では真っすぐに伸びた良いクズの蔓を利根運河などで探して炎天下をさまよひ、それを自宅で1週間ほど腐らせ(匂いがすごい!)皮や芯をせせらぎ水に流して取り除き、天日乾燥してきれいに出来上がった繊維を参加者に提供します。当日参加者はクズという植物を学び、自分で採取した蔓から繊維を取り出し、それに提供された繊維を足してコースターを織ります。織り機は木製で各自が組立てをして使用、しっかりしており、持ち帰りでき、家でも楽しめます。

今年は師匠の日野原さんが大学生となり参加できず、弟子4名と新人大川さん、それにパークに詳しい鈴木さん応援での実施となりました。大川さんは三角さんから工程をあらかじめ学び、繊維の準備も一緒に行いました。当日は役割を分担してすすめ、織り機作りや織りの作業では1班に1人が付きっきりで指導する体制をとりました。出来栄はともかく子どもたちや多くの大人の方から「難しかったけど楽しかった」「家でまたやってみよう」「今日は親も見学だけではなく1つの作品を作ると言う事ですごく楽しめましたし、共感出来ました」と良い感想を頂くことが出来ました。

・・・しかし一方では・・・

この講座、会場も狭く熱湯のそばでの作業もあるため、〈子どもだけの参加は不可、親も参加者で!〉としていました。ところが、担当職員さんが変わったため、去年はうまくいった申込受付で今年にはトラブルがあり、子どもだけの参加、あるいは親は見学だけという申込者が続出しました。そうなるとう安全面で私たちの目が届かない不安があります。また見学者からは材料費を頂けないため赤字が大きくなります。過去の経験から、親が見学者として隣に座ると、ついつい手を出し過ぎてしまう場面がみられるのも残念です。

そのため当日「是非見学ではなく参加を」と強くお願いしたため、強制的に参加させられたと不快な思いをされた方もあったようで、感想文でお叱りをいただきました。こんな時自分たちが主催なら、事前に丁寧に説明してご理解いただくことも出来るのですが・・・ 昨年同様、公園職員さんには何度もお願ひしてあったのに、うまくいかなかったのがとっても残念で心残りでした。



クズ植物や用途・繊維のお話し



クズを煮て表裏を綺麗にスクレーパ



織機でコースターを編む作業